

内臓モビライゼーション  
臨床報告 10月度  
【大腸】

結果例: 著効◎、有効○、やや有効△、  
無効▲、悪化×

患者	日付	施術内容	効果	施術詳細
HSさん 女性90	10月12日	—		内臓モビライゼーションとは関連しないであろう症状が主訴として出てきたため別の施術を行う。
	19日	大腸モビライゼーション	▲	若干の下肢違和感の改善は見られたようですが僅かな変化。
	26日	—		ご本人の都合により休み
YSさん 女性89	10月10日	大腸モビライゼーション	△	大腿部前面の鈍重感軽減を自覚される。
	17日	〃	△	股関節外側部の違和感軽減を少し実感される。
	24日	—	—	風邪気味のためモビライゼーションは行わず。
	31日	大腸モビライゼーション	△	大腿前側と股関節外後側の動作痛軽減を少し自覚される。
YGSさん 女性77	10月12日	〃	△	下肢挙上の角度が10° ほど向上。
	19日	〃	▲	あまり下肢動作に変化は見られず。
	26日	〃	△	下肢挙上角度が改善。10° ほど。その後の腎臓モビライゼーションでさらに20° ほど改善。

## モビライゼーション・【内蔵モビライゼーション：大腸】まとめ

前回の小腸同様、腸管にアプローチするわけですが腎臓などと異なり実態が掴みにくい臓器なので触診に難しさがありました。

効果としては、下肢の可動性、臀部違和感の改善が見られましたが、こちらの技術不足なのか小腸施術との差はあまり見られませんでした。

同じ腹部の施術でも腎臓モビライゼーション方が結果として効果が見られました。

もう一つ、大腸モビライゼーションについては症状として便秘に効果があるとのことでしたが、該当患者に便秘症の方がいなかったため検証ができませんでした。

この一連の腹部施術で骨盤周囲、下肢に一定の効果があると確認できたと考えています。施術の選択肢の一つとして施術の幅が広がると思います。